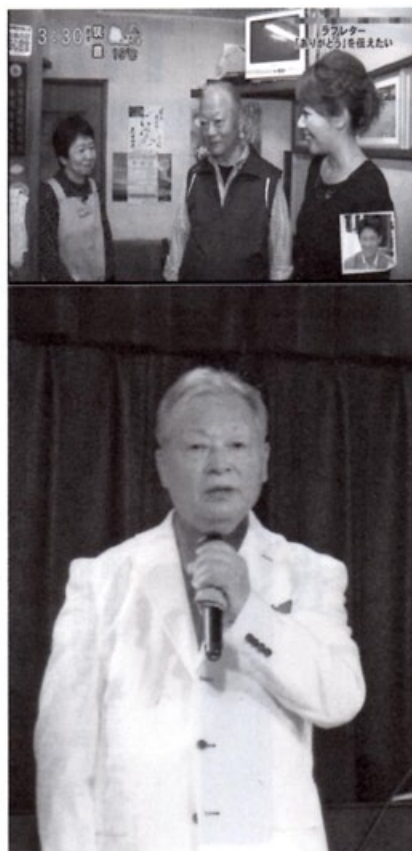


「日本全国 唄 仲間」

博多屋・本店

第19章



私の町では知る人ぞ知る、ちよつとした溜まり場、8人掛けのカウンターと小さなテーブルが3つ、自宅の敷地内にその店舗が在り、まとまったお客様が来られると、勝手口つづきに、その自宅の客間に通すお店「焼き鳥・まるよし」。勿論、味は天下一品！ 中でも二つに開いて2本の串で焼く手羽、100%加え物無しの山芋鉄板は人気者なのです。

地元博多織物職人を辞め、おしどり夫婦で開業23年！ 御年76歳のマスター、吉鹿原洋（よしかよしひろ）さん。プライベートではプロ顔負けの写真家でもあり、ボウリングのスコア200の腕前は現役！！ また、山に入れば得意の山菜取り、海に行けば釣りの名人といったオールマイティなスーパーお父さんなのです。

中でも超得意なのが「カラオケ！」。数々の賞は勿論のこと、某音楽雑誌主催の認定会では全国4段の実力なのです。そのお父さんが今年で焼き鳥屋の暖簾を降ろすことになり、お世話になったお客様や友達に自分の歌をプレゼントしたいと、私のスタジオにやってきたのです。

十八番の鶴田浩二から大下八郎やフランク永井、冠二郎と17曲入りのCDには、開店の真新しい暖簾を背に立つ愛妻との写真を載せたアルバムが完成！ 文字通り食べ納め「まるよし」の焼き鳥をと、連日賑わっているのです。

チラホラと舞い始めた雪に、23年間の炭を落とす日も迫る中、店先の年季の入った提灯が暖かく灯るのです。

一階堂 健

YOKOHAMA屋

第12章

今月に入って私の周りでは怪我や病気で入院したり手術したりする方が大変多くなっていますが読者の皆様はいかがお過ごしでしょうか？ あっという間に1年が終わろうとしていますがYOKOHAMA屋にとってはたくさんの方々に様々な場所で暖かい応援をいただき振り返れば感謝の1年となりました。

CDをご購入いただいた方、ライブにお運びいただいた方、ホームページを運営してくれているメンバーの息子さんとそこに訪問して下さった方、イベント毎に手伝ってくれたスタッフや後援者の方、更にメンバーの夜な夜なのレッスンを片目をつぶって応援してくれた家族や忙しさも体調も顧みず私YOKOHAMA屋を常にあと二歩前進へとご指導いただいたたきの先生、関わってくださいました全ての方々にこの場をお借りして心からの感謝をお伝えしたいと思います。

さてメンバーは12月19日の「輝望プロジェクト」横浜ホテルガーデンのチャリティコンサートに向けそれぞれの新しくお披露目するカバー曲の猛練習中です。歳を忘れて飛びまわっていますが、あちこち痛かったり(笑) 風邪をひいては治りにくかったり怪我をしたりと殆どのメンバーがいずれかの病院と縁を切れずにおります(笑)。

本誌が皆様が届くのももしかするとホワイトクリスマスの頃になるかもしれません。尚、お身体ご自愛いただき良いお年をお迎えください。

尚、来年2月17日にYOKOHAMA屋2周年記念リサイタルVol.1と題して旭区民文化センター・サンハートにてイベントを行います。皆様の歌声をご披露いただけますので是非ご参加下さい。

お問い合わせはYOKOHAMA屋ホームページへよろしくお願いします

m(_)_m

